

光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」～



組織・地域を担う

若者たち

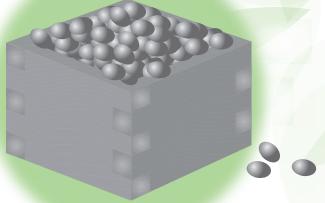
～南瓜の定植作業をする伊藤崇宏さん～
(紹介は8ページ)



農作業Photos

～播種作業を
撮影しました～

小豆

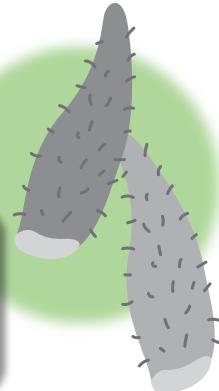


共立地区の小林輝和さん(上)と富丘
地区の土田竜也さん(下)圃場を撮影。

小豆の播種作業は5月21日頃から始ま
り、当JAでは約113haが作付けされ、取
扱収量は約4,520tを計画しています。



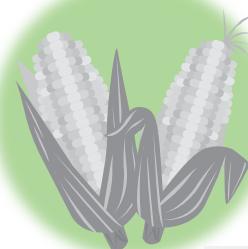
長芋



土佐地区の近藤修治さん圃場
を撮影。

長芋の播種作業は6月中旬頃
から始まりました。

デント コーン



土佐地区の大広康己さん圃場を撮影。
デントコーンの播種作業は5月15日
頃から始まり、酪農家6件が共同で行
い、当JAでは約6.5haが作付けされ
ます。



ひでゆき
共同で作業する大江英元さん(左)、
大広さん(右)、横山弘行さん(下)

すくすくと元気に育つてね!!

農協牧場に乳牛88頭が入牧

牧場へ駆けていく
乳牛たち



梅田俊則さん(左)
宅で乳牛の積み込みをしています

J A といじゅう（川上和則組合長）は5月24日、JA川東牧場で入牧を行いました。あいにくの天気の中行われた入牧作業は、酪農家やJA職員のほか、北見市常呂総合支所からも応援を受け行われ、88頭の元気な乳牛が放牧地へ

と駆け出していくました。入牧を行った酪農家は「すくすくと元気に育つてほしい」と笑顔で話しました。10月の退牧までの間に元気で立派に育った姿を見せてくれることでしよう。

J A といじゅうは6月16日、JA川東牧場で5月に入牧した乳牛の授精状況などの検査を行いました。涼やかな風が吹く中、酪農家やJA職員が追い込みを行い、元気な牛たちに手を焼きながらも検査は順調に行われました。



おてんばな乳牛たちに手を焼いています

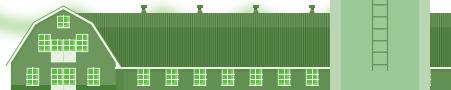
J A 川東牧場 で検査実施!!



踏み固め作業を行う富丘地区の横山さん(左)と施設コントラ課の小山職員

牛の飼料となる牧草（1番草）の刈り取り作業が終わり、6月22日より施設コントラ課によるサイレージ作業が始まりました。施設コントラ課の職員と酪農家が刈り取った牧草を発酵させるために重要な、踏み固めて空気を抜く作業とシートを被せる作業を行いました。

サイレージ 作業を撮影



廃プラ回収



●廃プラの重量を計測しています

J.A.といろは、農産物を生産する過程で使用する農ビ・農ボリ・農葉空容器などを適正に回収することが義務化されている中、本年第1回目の廃プラ回収を6月9～10日に、当J.A.岐阜1号倉庫で行いました。今回、組合員から農ボリ45,812kg、農ビ246kg、育苗箱1,396kg、エレメント容器203kg、農葉空容器2,960kg、ペール缶105kg、バッテリー797kgが回収されました。

秋にも2回目の回収がありますので、廃プラのリサイクルから始まるクリーンな環境づくりにご協力をお願いします。

3月11日、JAといろ石山茂実常務理事が、長年にわたり農業・JA発展のために尽力し、他の模範となるべき功績のあったものに贈られる『農協労者表彰』を受賞しました。表彰式は3月時点で開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により6月に延期となっていました。昨今の新型コロナウイルスの動向に鑑み、表彰式の開催は厳しいと判断され、日本農業新聞紙面での表彰発表となりました。



農協功労者表彰を受賞した石山常務理事



J.A.バンクアプリ

Q アプリの4つの特徴

1 簡単登録

キヤッショカードがあれば
すぐに利用開始可能！

2 口座残高をチェック

口座残高を好きな時に
アプリでチェック！！

3 明細の照会がラクラク

アプリをひらけば入出金の
明細がすぐに確認できる！

4 ネットバンクへ

手軽にアクセス
アプリのサービス画面から
ネットバンクにアクセス可能！

QRコードを
チェック→



詳しくはJAとこう
窓口までお越しください。
お待ちしております。



©よりぞう

応接室がリニューアル!

J A ところ事務所応接室のリニューアル工事が、4月22日から5月21日まで行われ、応接室兼会長室として生まれ変わりました！今後は大人数の来客にも対応できるようになりました。



リニューアル前

リニューアル後



事務所に華を

～盆栽とバラを頂きました～



●頂いた盆栽に囲まれる金融共済課の船迫職員

6月上旬に J A ところ元職員の広瀬定善さんより、盆栽を頂きました。頂いた盆栽は J A ところ事務所各所に飾られています。



●頂いたバラを持つ
川上和則組合長

また、6月中旬には北見市の友好都市である岐阜県揖斐郡大野町（宇佐美晃三町長）より父の日の贈り物として真っ赤なバラの花束を頂きました。大野町はバラ苗の生産が日本一であり、150種類2,000株の多種多様なバラが咲きそろうバラ公園があります。

お立ち寄りの際はぜひご鑑賞ください。

堆肥の散布・保管に注意しましょう！

- ・高温時に堆肥・液肥を散布した際は、悪臭を防止するため散布後、直ちにすき込みましょう。
運搬時には、堆肥を道路に落とさないよう注意しましょう。
- ・堆肥が、河川や明渠排水等に流出すると環境や生態系に影響を及ぼします。土盛りするなど適切に保管しましょう。

×悪い例

河川・明渠排水等

堆肥の
液汁(汚水)が
河川へ流出
(自然環境に悪影響)

集積した 堆肥

○良い例

河川・明渠排水等

堆肥と河川等の
間に土盛りを施し、
液汁の流入を防ぐ

集積した 堆肥

※ 営農集団長会による環境委員会の設置により、関係機関による堆肥保管状況調査実施の際に、各営農集団の環境委員が同行し調査を実施致します。

さくらんぼ 退職のご挨拶



営農部 営農推進室
石井 槟一郎



経済部 販売課
永井 みちる

盛夏の候、組合員の皆様におかれましては、益々ご繁栄ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、私事ではございますが、6月30日をもちまして退職致しました。

平成27年に入組し、タキイ研究農場付属園芸専門学校に1年間出向しその後、販売課で2年間、営農推進室で3年間と6年間に亘り勤務させて頂き、多くの経験をし、学ぶことができました。

在職中は何かどい迷惑をお掛けすることもございましたが、皆様のご指導、ご厚情に支えられながら今まで有意義に過ごさせて頂きましたことを心から厚くお礼申し上げます。

最後になりましたが、皆様の健康ご多幸並びに常呂町農協のさらなるご発展をご祈念申し上げ、退職の挨拶とさせて頂きます。

最後になりましたが、組合員の皆様、役職員の皆様のご健康ご多幸をご祈念申し上げ、退職の挨拶とさせて頂きます。

誠にありがとうございました。
いました。

農協所有河川土の斡旋について

**運搬土量 7m³/台
最低10台以上から**

- 河川土運搬に際して、草・草の根・枝・石などが入っていますが、ふるっては運搬しません。(現状のまま引き渡しとします)
- 農協は、負担金として1m³あたり110円(税込)徴収致します。
- この河川土は、育苗土には向いていません。
- 運搬代金は、別途直接運搬業者にお支払いください。

わからないことがありますたら営農企画課までお問い合わせください。



行事予定表

7月1日(木)~7月31日(土)

7月 3日(土) 閉組日

7月10日(土) 閉組日

7月16日(金) 第6回定例理事会

7月17日(土) 閉組日

7月22日(木) 海の日

7月23日(金) スポーツの日

7月24日(土) 閉組日

7月25日(日) 農休日

第4回理事会報告 〈5月24日開催〉

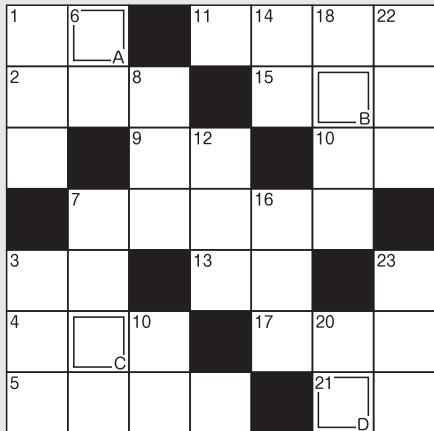
- ・令和3年度ディスクリージャー誌について
- ・令和3年度コンプライアンス・プログラムの制定について
- ・固定資産の取得について(100万円以上)
- ・建設工事規程の一部改正について

〈報告事項〉

- ・JAバンク基本方針に基づく「財務モニタリング報告」について
- ・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- ・マネロンガイドラインとのギャップ分析結果報告について
- ・ところピンクにんにくロゴの商標登録完了について
- ・固定資産の取得について(100万円以下)
- ・組合員の異動について
- ・職員の出向解除及び退職について
- ・ホクレンRTKシステムサーバーの不具合発生について
- ・農業委員会開催報告

Crossword Puzzle ~クロスワード・パズル~

二重マスの文字をA~Dの順に並べ替えて出来る言葉はなんでしょうか?



ヨコのカギ

- ①雨や日光を避けるために差します
- ②緑に黒のしまがある果実
- ③増(ぞう)の反対語
- ④ヤッホーと叫ぶとヤッホーと返します
- ⑤片目をパチンとつぶります
- ⑦キャツツアイとも呼ばれる宝石
- ⑨木材を薄く加工した物
- ⑪一つ目小僧とか小豆洗いとか。○○○○変化
- ⑬量より重視されることもあります
- ⑯爽やかな香りのするハーブ。ペパー
- ⑰つぼ焼きにするとおいしい貝
- ⑲漢字で書くと雑魚。取るに足りないもののこと
- ⑳みんな出掛けている状態

タテのカギ

- ①仙人が食べているというもの
- ③学校を出て家まで帰ること
- ⑥年齢を数えるときに使う言葉
- ⑦ラジオから1970○○○○の曲が流れてきた
- ⑩下から5桁目です
- ⑫ものは○○○だ、まずやってみよう
- ⑭サーフィンやヨットを楽しめる場所
- ⑯「やれ打つな蠅(はえ)が手をすり足をする」は小林○○○の句です
- ⑮日本髪に挿す飾り
- ⑯ゆでたそうめんの水を切るときにはいます
- ⑰親同士が兄弟姉妹です
- ⑱将棋に似た西洋のゲーム

先月の当選者・解答

6月号のまちがい探しの答えは、「1、2、6、11、12」でした。
抽選の結果、次の方が当選しました。
おめでとうございます。

川崎 芳江さん(土佐)

※()内は地区名です。

応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えと広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。
抽選で、洗車カードをプレゼントします。

読者の声

★レイアウトがとても見やすいです。

★頭の体操にぴったりです！

(匿名希望)

(匿名希望)

色とりどりの花で元気いっぱいお出迎え!

J A ところ女性部

J A ところ女性部(麻富郁子部長)は6月2日に、女性部員16人参加のもと、農協事務所前の花壇整備、フラワーボールの設置をしました。また8日には病院関係者を含め20人参加のもと、常呂厚生病院前の花壇整備を行いました。

今年の花はガーデニング部が丹精込めて育てた花となっており、お近くにお寄りの際は、ぜひご覧ください。



牛やのかあちゃんの会

牛やのかあちゃんの会(那須美由紀代表)は6月10日、6人参加のもと、JA川東牧場の花壇整備を行いました。

また作業の前には、先日入牧した乳牛たちの元気な様子を確認しました。



親しみやすい食育事業を目指して!

J A ところ青年部が 食育看板を設置



J A ところ青年部(今橋博行部長)は6月4日、青年部食育専用圃場に、アルミ合板で製作された高さ91cm、幅182cmの食育看板を設置しました。この看板は食育の授業を受けた児童が農業に親しみを持てるよう設置したもので、デザイン原案は錦水小学校3年生の野瀬健さん、愛称は常呂小学校6年生の水谷有里さんが考案したものです。春に予定されていた食育事業は新型コロナウィルスにより中止となりましたが、5月20日に青年部役員が作物を植え付け、秋開催に向けて準備をしました。

今橋部長は「児童が常呂町の農作物に興味が持てるような下地ができる。秋開催は笑顔になれるような食育にしたい」と意気込みを語りました。

編集後記

- 7月に入り、夏も本格化しました。とにかく暑いです!床のひんやり感が心地良いので避暑地(床)探しをしてしまう今日この頃です。
 - 育苗管理などで外に出るときは熱中症・日射病対策のため、水分はこまめにとりましょう。
- 《営農企画課:広報担当》

組織地域を担う若者たち

南瓜の定植作業をする伊藤崇宏さん

今月の表紙は、福山地区の伊藤崇宏さん(32)です。南瓜の定植作業を行っているところを撮影させていただきました。

撮影後に今後の抱負について聞くと、「就農して10年近くになりますが、諸先輩方に追いつけるように日々の仕事にひたむきに取り組んでいきたいです」と、真剣に話してくださいました。お忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございました。

